

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

|          |  |  |
|----------|--|--|
| 事故等番号    | 2010長第62号  |  |
| 事故等種類    | 乗揚   |  |
| 発生日時     | 平成22年3月26日 12時50分ごろ  |  |
| 発生場所     | 長崎県佐世保市 愛宕山259m頂から真方位224.67° 2,500m<br>付近<br>(概位 北緯33° 11.13' 東経129° 38.70')   |  |
| 事故等調査の経過 | 平成22年6月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。<br>原因関係者から意見聴取を行った。   |  |
| 事実情報     | <p>船種船名、総トン数 貨物フェリー <sup>むつ</sup>睦丸、99トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 127771、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、五級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船尾船底に擦過傷、プロペラに曲損及び欠損</p> |  |
| 事故等の経過   | 本船は、船長ほか2人が乗り組み、乗客4人及び車両2台を載せ、船首約1.0m、船尾約2.5mの喫水で、佐世保市相浦港内を南西進中、左舷前方からの反航船を避けようと右舵をとったところ、平成22年3月26日12時50分ごろ、船尾付近が沖立テ南東方の浅瀬に乗り揚げた。                       |  |
| 気象・海象    | 気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 2<br>海象：潮汐 低潮時、海面 平穏  |  |
| 分析       | 乗組員等の関与<br>船体・機関等の関与<br>気象・海象の関与<br>判明した事項の解析  | あり<br>なし<br>なし<br>本船は、相浦港内を南西進中、左舷前方からの反航船を避ける際、船位の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。 |
| 原因       | 本事故は、本船が、相浦港内を南西進中、左舷前方からの反航船を避ける際、船位の確認を適切に行わなかったため、沖立テ南東方の浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。   |  |